

支援者向け研修

動機づけ面接の専門家である
北田雅子先生(札幌学院大学)を招聘し、
「家計相談に活かす動機づけ面接勉強会」
を開催しました!(2026年3月23日)

参加者の声

- 「でも・だって・だから」等が、反発や拒否を生み出す言葉であることを教えていただき、自分を振り返りました。事業所内でこの言葉を使用していないか確認する良い機会ととらえ、共有しようと思います。
- 「動機づけ面接」が初めて聞く言葉だったので、動画も事前に見ましたが、何のためにするのかの目的がいまいちわからない状態で受講しましたが、従事歴の長い方とグループワーク内で話をすることで理解を深める事が出来ました。

参加者数
北海道内の家計相談支援員 19名
北海道外の家計相談支援員 72名
オブザーバー参加 2名



発行日 ■ 2026年3月31日

発行元 特定非営利活動法人女性サポート Asyl
札幌市北区北32条西3丁目1-26
カーサフェリーチェN32-302号室

メール ■ asyl_chan@gd5.so-net.ne.jp
TEL 011-299-5579 FAX 011-298-8112

ホームページ www.asyl-chan.com



Facebook



Instagram



シェルターから 「地域」へ

生活スキルアップと
得意を活かしたステップアップ応援

あじーるは
行き場を失った女性や
母子の一時シェルター
です

「ひとり暮らしが初めて」
「家庭で教わったことがない」
「これから一人で、どうしたらいいかわからない」

そんな方も安心して再出発できるように、
利用後も
いっしょに生活スキルを学び、
ステップアップを応援して
人生を伴走しています



特定非営利活動法人女性サポート Asyl



得意を活かしたステップアップ

チャリティ作品マーケット&商品デザインコンテスト

シェルター経験者の方を中心に「あじーちゃん」をモチーフにしたグッズを考案・制作し、当日の物販までをしました。
またコンテスト形式で表彰を行いました♪

- 販売ブースがお隣だった方とは、イベントきっかけに仲良くなりその後の交流も続いています。あの配置にしていたいただいてありがとうございました。
- 休憩の時の布や声掛けなど、色々事前に考えてくださったんだなと思いました。
- 初めての出店で、お釣りの準備やお客様とのやり取り、売れ筋予想など、たくさん学びがありました。利益も出せて、大きな成功体験となりました。今までネット販売をしても自信がなく、出品をすぐ取り下げてしまっていたのですが、今回お客様や出展者の方に「ネットショップやってないの？」と聞かれたことで、在庫やネットショップへの考え方も変わり、現在は開設に向けて準備を進めています。

参加者の声

ハンドメイドWEEKS

商品デザインコンテストの入賞作品を、シェルター利用中の方、元利用者を中心に教え合い学び合う講座を全10回開講しました(2026年1月~2月)

- 色々計画を立てたり準備をするのが好きなので、自分自身も準備段階から全部楽しめました。刺繍の楽しさを他の人もわかってくれる嬉しさや、人に教える事自体、自分が好きなんだと改めてわかったことも大変良かったです。ゆくゆく将来的に刺繍講座を開ければいいなと思って夢が広がりました。
- 作品や技術をたくさん褒めてくれて、すごく励ましてくれる方に出会えて嬉しかったです♡ この経験を大切にして、より分かりやすくお伝えできるよう改善いたします。

講師参加者の声

生徒参加者の声

- いろいろな不安定な状況の中でしたが参加することで無心になり小学校時代の手芸部の事を思い出したりして、自分と向き合える時間になりました。
- 子どもと一緒に参加し、講師の先生が子どものペースに合わせながらとても丁寧に説明してくださったのでとてもやりやすかった。皆さんの個性も出てとても素敵な作品ができました。

Q.今回の講師経験は、スキルアップにつながったと思いますか？



参加者数
シェルター経験者 6名
市民ボランティア 1名



生活スキル向上プログラム

お料理プログラム

若い方や、家庭でお料理を学ぶ機会がなかった方向けに、料理の基本をマンツーマンでお教えするプログラムを常設しました。
また中級者向けに、クリスマスに向けて「安くて、簡単で、特別感のある」お料理教室イベントを開催しました♪

参加者数
シェルター経験者 4名

参加者の声

- 料理のバランスがよく、工程もみんなができる範囲のものでよかった。
- 次回は和食の基本を学びたい。



金銭管理プログラム

お金のやりくりに自信がない利用者さんに「お金のやりくりノート2」お渡ししました！
また少なくとも5つの生活困窮者支援事業所でご利用いただき、好評いただいています。
本年度は家計の伴走支援プログラムの参加者はいませんでした。

英会話プログラム

「生活スキル」とはすこし違いかもかもしれませんが、英語ができると趣味や自信につながります。
ネイティブスピーカーの先生による英会話講座を開催しました！

参加者の声

- 自分のことを話すのが苦手だけど、英語だと人前で話すハードルが下がる感じがした。先生の雰囲気がよく柔らかく受け止めてもらえる安心感があった。



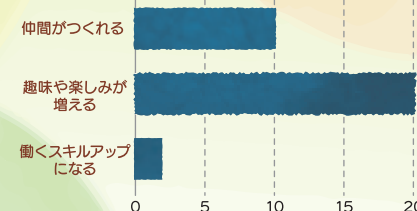
プログラム担当
たなべ

生活向上プログラムによって、利用者の方々がこれから生活していくのに必要としている力を身につけ、ご本人の自信に繋げていけるよう、これからも取り組んでいきます。
利用者さんの様々なニーズに応え形を変えながら活動を発展させていきます！



参加者数
シェルター経験者 3名

この講座から得られたとおもう効果



今後あじーでチャリティ商品として作品をつくる場合は参加したいですか

